

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・児童の権利に関する条約
- ・人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
- ・学習指導要領
- ・男女平等参画基本条例
- ・東京都人権施策推進指針
- ・東京都教育委員会教育目標等

教育目標

- ・自他を大切にし、思いやりのある人。
- ・心身ともに健康で、豊かな実践力のある人。
- ・積極的に学習し、よく考えて行動できる人。
- ・文化や伝統を尊重し、社会に貢献できる人。

- ・SNS, スマホ依存
- ・安心安全な学校を求める保護者
- ・高いボランティア精神の生徒
- ・文武両道をめざす学校
- ・スクールカウンセラーの支援

人権教育の目標

- ・基礎的・基本的な内容を確実に定着させ、一人一人が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう努める。
- ・同和問題をはじめ様々な人権課題についての理解と認識を深めさせ、自らの課題として偏見や差別の解消に努めることのできる能力や態度の育成を図る。

家庭・地域社会との連携

- ・保護者会
- ・教育相談
- ・土曜、1週間程度の学校公開
- ・土曜に実施する運動会・学芸発表会
- ・地域の祭りに参加
- ・地区懇談会

「総合的な学習の時間」

- ・自らの興味に基づく学習課題を主体的に発見し、積極的に取り組む態度を育成し、自己評価を生かしながら自ら解決する能力を高める。
- ・教科の枠を越えた教職員の連携と体験学習によって、生徒の主体的な活動を促し、積極的に学習に取り組む姿勢を育む。
- ・主テーマ「体験を通して実践力を育てる」のもと、地域との連携を深めながら、実践を日常化させる。

学校における人権教育の指導の重点

- ・人権課題の歴史的・社会的背景についての正しい認識を深めさせ、その解決を目指す基本的な能力や態度の育成を図る。
- ・基礎的・基本的な内容を確実に定着させるとともに、一人一人の個性や能力を伸ばさせ、進路指導の充実を図る。

道徳教育の目標

- ・自他を大切にし、他を思いやるやさしい心を養い、ともに生きることの喜びを味わわせる。
- ・地域社会との連携を深めながら、地域の特色や生徒の実態にあわせた指導法を工夫し、道徳的心情を豊かにし、道徳的实践力を育てる。

目指す生徒像

- 自分を大切にするとともに
- 1 学年
 - ・お互いの立場を理解し、相手の立場になって考えることができる。
 - 2 学年
 - ・お互いの立場や心情を尊重し、豊かな人間関係を築くことができる。
 - 3 学年
 - ・お互いに尊重し合い、豊かな人間関係を築くとともに自らの個性を發揮できる。

各教科の重点

- ・各教科において道徳教育との関わりを明確にし、道徳教育の効果を高めるように指導する。
- ・生徒が学習に関心をもち、互いに学び合う雰囲気や、人間関係を作るように配慮する。

教職員の研修

- ・人権教育推進担当者と研修担当を中心に計画的に研修を行う。
- ・人権教育プログラムを活用し、同和教育をはじめ様々な人権問題についての認識を深める。

- 国語 優れた作品や古典からその心を学び、豊かな心を育てる。
- 社会 事実の中に学び、社会の一員としての自覚を育てる。
- 数学 筋道を立てて考え問題解決の能力を育てる。
- 理科 科学的思考力を高め、真理の追求理想の実現を目指す生徒を育てる。
- 音楽 音楽を愛し、豊かな情操を養う。
- 美術 素晴らしい作品に感動する豊かな心を育てる。
- 保体 集団活動を通し、自己の役割と責任を果たす生徒を育てる。
- 技家 製作に全力で取り組み、作品を完成させ、やりぬく強い意志を育てる。
- 英語 国際的視野を持って、国際相互理解と人権尊重の精神を養う。

生活指導の重点

- ・基本的生活習慣の定着を図る。
- ・いじめや不登校の防止に努める。
- ・集団の中の一員としての責任感を自覚させ、連帯感を高める。
- ・生命を尊重する心を育てる。
- ・生徒の規範意識や自立心の育成を図る。

特別活動の指導の重点

- ・学校行事への生徒の参加意欲を喚起し、主体的な態度の育成と、自己を生かす能力を養う。
- ・社会性や協調性を中心に豊かな人間関係を学ばせ、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。
- ・生徒と教師、生徒同士の信頼感を深め、豊かな人間関係を育てる。

環境整備の重点

- ・教育環境の整備を目指し、学校内外の美化活動を行い、奉仕の精神や勤労に対する正しい態度を身につけさせる。

学年・学級経営